

グアテマラ Qグレードコーヒー チャカナ (CACANA)

首都のグアテマラ・シティーの東側に約 60 km の場所に。比較的新しいスペシャルティコーヒーの産地があります。グアテマラ国立コーヒー協会 (ANACAFE) が、「ニュー・オリエンテ」と呼ぶホンジュラスとサルバドルの国境に隣接する地区です。

「ニュー・オリエンテ」地区は、標高 4,500 ~ 6,500 フィート (約 1400m ~ 1800m) の高地で、降雨量が 1800mm ~ 2,000mm と多いことが特徴です。土壌は、古くは火山地帯であったため、変成岩や軽石を含む石灰岩で、ミネラルのバランスが良いと言われています。グアテマラにある他の火山性土壌とは違った条件にあると言われています。栽培品種はブルボン・カツアイ・カツーラ・パチェで、シェイド・ツリーにはマメ科の植物であるインガが使われています。この地区のコーヒー栽培は小農家によって支えられていることも特徴です。

今回の CHACANA コーヒーは、黒いキリスト像 (BLACK CHRIST) で有名な年間 100 万人の巡礼者が訪れるといわれる ESQUIPULAS 教会のある「ESQUIPULAS (エスキプラス市)」の小農家が大切に作ったコーヒーです。



EL ROSARIO 水洗加工場でチェリーからの一貫生産が行なわれ、品質基準を満たしたもののだけが CACANA (チャカナ) として日本に入荷致しました。

